

蒲郡市在日外国人障害者福祉手当支給要綱

(目的)

第1条 この要綱は、国民年金法等の一部を改正する法律（昭和56年法律第86号）の施行に伴い、同法の施行日（昭和57年1月1日）前に20歳に達していた外国人で障害基礎年金等を受けることができない障害者に対し、在日外国人障害者福祉手当（以下「手当」という。）を支給することにより在日外国人障害者の福祉の増進を図ることを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は当該各号に定めるところによる。

- (1) 障害基礎年金等とは、国民年金法（昭和34年法律第141号）に規定する障害基礎年金、国民年金法等の一部を改正する法律（昭和60年法律第34号。以下「法」という。）第1条の規定による改正前の国民年金法に規定する障害年金、厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）に規定する障害厚生年金、法第3条の規定による改正前の厚生年金保険法に規定する障害年金、法律によって組織された共済組合の支給する障害共済年金及び国民年金法等の一部を改正する法律の施行に伴う経過措置に関する政令（昭和61年政令第54号）第28条に規定する障害を事由とする年金給付をいう。
- (2) 障害者とは、身体障害者福祉法施行規則（昭和25年厚生省令第15号）別表第5号に定める1級から3級に該当する身体上の障害を有する者及び知的障害者福祉法（昭和35年法律第37号）第12条第1項に規定する更生相談所が発行した療育手帳A又はB判定の障害を有する者をいう。
- (3) 公的年金等とは、児童扶養手当法（昭和36年法律第238号）第3条第2項に規定する公的年金たる給付又は国民年金法施行令（昭和34年政令第184号）第4条の8に規定する年金たる給付であって政令で定めるものをいう。

(支給要件)

第3条 手当は、市内に居住する外国人障害者で、出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律（平成21年法律第79号）第4条の規定による廃止前の外国人登録法（昭和27年法律第125号）（以下「廃止前の外国人登

録法」という。)第4条第1項の規定による登録が1年以上されており、次に掲げる要件を備えた者(以下「受給資格者」という。)について手当を支給する。

- (1) 昭和57年1月1日(以下「基準日」という。)前に満20歳に達していた者で、基準日において日本国内で廃止前の外国人登録法により外国人登録をしていたもの
- (2) 基準日に障害者であった者又は基準日以後に障害者になった者で、その障害の発生原因となった傷病に係る初診日が基準日前に属するもの
- (3) 障害基礎年金等を受けていない者

2 前項の規定にかかわらず、受給資格者が次の各号のいずれかに該当するときは、手当を支給しない。

- (1) 公的年金等を受給しているとき。
 - (2) 社会福祉法(昭和26年法律第45号)第2条第2項に規定する第1種社会福祉事業の施設(母子生活支援施設及び通所施設を除く。)に入所しているとき。
 - (3) 監獄、労役場その他これに準ずる施設に拘禁されているとき。
 - (4) 生活保護法(昭和25年法律第144号)による保護を受けているとき。
- (認定)

第4条 受給資格者は、手当を受けようとするときは、その受給資格について、市長の認定を受けなければならない。

(手当の額)

第5条 手当の額は、月額20,000円とする。

(支給期間及び支払月)

第6条 手当の支給は、受給資格者が第7条の規定による申請をした日の属する月の翌月から始め、第10条第1項の規定による手当の受給資格を喪失した日、又は死亡した日の属する月で終わる。

2 手当は、毎年度7月、11月及び翌年の3月の3期に、それぞれの月までの分を支払う。

3 市長は、前項の規定にかかわらず、支給すべき事由が消滅したときは、支払い月を繰り上げて支払うことができる。

(認定の申請等)

第7条 受給資格の認定を受けようとする者(以下「申請者」という。)は、蒲郡

市在日外国人障害者福祉手当受給資格認定申請書（第1号様式）に、次の各号に掲げる書類を添えて市長に申請しなければならない。

- (1) 住民票
- (2) 所得証明書
- (3) その他市長が必要と認めるもの

2 前項の規定にかかわらず、市長は、添付書類により証明すべき事実を公簿等によって確認することができるときは、当該添付書類を省略させることができる。

3 第1項の申請があったときは、市長は、受給資格の有無について審査し、その結果を蒲郡市在日外国人障害者福祉手当受給資格認定（却下）通知書（第2号様式）により当該申請者に通知するものとする。

（支給の停止等）

第8条 市長は、手当を受けている者（以下「受給者」という。）が次の各号のいずれかに該当しているときは、手当の全部又は一部を支給停止する。

- (1) 正当な理由がなくて、必要な書類の提出を怠ったとき。
- (2) 偽りその他の不正な手段により、手当の支給を受けたとき。

2 受給者の前年の所得（地方税法（昭和25年法律第226号）に規定する市町村住民税に係る前年の合計所得金額）が、国民年金法施行令（昭和34年政令第184号）第5条の4第2項に規定する障害基礎年金の全額が支給停止となる額を超えるときは、その年の8月分から翌年の7月分まで手当の支給を停止する。

（支給停止に関する通知等）

第9条 市長は、前条の規定により手当の支給を停止するときは、蒲郡市在日外国人障害者福祉手当支給停止通知書（第3号様式）により当該受給者に通知するものとする。

2 市長は、手当の支給を停止する理由が消滅したと認めたときは、蒲郡市在日外国人障害者福祉手当支給停止解除通知書（第4号様式）により当該受給者に通知するものとする。

（受給資格の喪失等）

第10条 受給者が、第3条第1項に掲げる要件を欠くに至ったとき又は同条第2項各号の事由に該当するに至ったときは、当該至った日に受給資格を喪失する。

2 受給者は、前項の規定により受給資格喪失に至ったときは、蒲郡市在日外国人障害者福祉手当受給資格喪失届（第5号様式。以下「喪失届」という。）を提出

しなければならない。

- 3 受給者が死亡したときは、戸籍法（昭和22年法律第224号）第87条に規定する死亡の届出を行わなければならない者が、その死亡の日から14日以内に前項に規定する喪失届を市長に提出しなければならない。
- 4 市長は、前3項の規定により喪失届の提出を受け、これを確認したときは、蒲郡市在日外国人障害者福祉手当受給資格喪失通知書（第6号様式）によりその旨を当該受給者（受給者が死亡した場合にあっては、次条の規定による遺族）に通知するものとする。

（未支給手当の支給）

第11条 市長は、受給者が死亡した場合において、その死亡した者に支給すべき手当で、まだその者に支給しなかった手当（以下「未支給手当」という。）があるときは、国民年金法第19条の規定による未支給年金の請求方法に準じ、当該請求権者（前条及び第3項において「遺族」という。）にその未支給手当を支給するものとする。

- 2 前項の規定により未支給手当を受給しようとする者は、蒲郡市在日外国人障害者福祉手当未支給請求書（第7号様式）を市長に提出しなければならない。
- 3 前項の場合において、未支給手当を受けべき同順位の遺族が2人以上あるとき、これらの者は代表者を選任し、その旨を記載した書類を添付しなければならない。

（変更の届出）

第12条 受給者は、次の各号のいずれかに該当するときは、蒲郡市在日外国人障害者福祉手当受給資格変更届（第8号様式）を当該各号のいずれかに該当することとなった日から14日以内に市長に提出しなければならない。

- (1) 住所又は氏名（日本名を含む）を変更したとき。
- (2) 支払希望金融機関等を変更したとき。
- (3) 身体障害者手帳又は療育手帳の判定に変更があったとき。

（譲渡等の禁止）

第13条 受給者は、手当の支給を受ける権利を譲渡し、又は担保に供してはならない。

（手当の返還）

第14条 市長は、受給者又は受給者であった者が次の各号のいずれかに該当する

ときは、蒲郡市在日外国人障害者福祉手当返還請求書（第9号様式）により、既に支給した手当の全部又は一部の返還を請求することができる。

- (1) 手当の支給後に、第10条による受給権の消滅の事由が明らかになったとき。
- (2) 偽りその他の不正な手段により手当を受給したとき。

（書類の備付け）

第15条 市長は、次に掲げる書類を作成し、常に整理しておくものとする。

- (1) 蒲郡市在日外国人障害者福祉手当受給資格認定処理簿（第10号様式）
- (2) 蒲郡市在日外国人障害者福祉手当受給者台帳（第11号様式）

附 則

（施行日）

- 1 この要綱は、平成7年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 第3条の規定による受給資格者に該当する者が、平成7年6月30日までに第7条第1項の規定による認定の申請を行い、受給者となったときは、第6条第1項の規定にかかわらずその者に対する手当は、平成7年4月分から支給するものとする。

附 則

この要綱は、平成24年7月9日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、令和2年12月28日から施行する。
- 2 この要綱の施行の際、改正前の蒲郡市在日外国人障害者福祉手当支給要綱の規定による諸様式の用紙で、現に残存するものは、所要の修正を加え、なお使用することができる。